

平成 24 年度 第 3 回 研究開発評価研修（政策評価相互研修会）

EU の研究・イノベーション資金配分施策  
におけるプログラム整備状況 および  
アセスメント  
G8 研究評価ワーキンググループ会合報告

東京，航空会館  
2013 年 2 月 28 日

成城大学 社会イノベーション学部  
伊地知 寛博

# 講演の構成

---

## 第 I 部：EU の研究・イノベーション資金配分施策におけるプログラム整備状況

1. EU Treaties and a multiannual framework programme
2. Impact Assessment System
3. Multiannual Financial Framework 2014–2020
4. “Europe 2020”
5. Innovation Union Initiative
6. “Horizon 2020”

## 第 II 部：G8 研究<sup>アセスメント</sup>評価ワーキンググループ<sup>アセスメント</sup>会合報告

# EU の研究・技術開発・実証・宇宙政策を実施するための骨格

EU 条約と 政策枠組み	政策評価	予算 (成長戦略)	成長戦略 (メンバー国各国の 改革との調整)
1. EU treaties and a multiannual framework programme	2. Impact Assessment System	4. "Europe 2020"	
		3. Multiannual Financial Framework 2014–2020	5. Innovation Union Initiative
<p>6. "Horizon 2020" : Multiannual framework programme</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* Activities           <ul style="list-style-type: none"> <li>• Specific programmes               <ul style="list-style-type: none"> <li>- Work programmes</li> </ul> </li> <li>Supplementary programmes</li> </ul> </li> </ul>			

# Impact Assessment System

---

# Multiannual Financial Framework 2014–2020

---

# “Europe 2020”

---

- 中長期成長戦略
  - “European Semester” :  
EU 全体と EU メンバー国間との政策調整を図るしくみ
- 5 key targets
- 7 ‘flagship initiatives’

# Innovation Union Initiative

---

- Commitments
- Innovation Union Scoreboard

# “Horizon 2020”

---

- Green Paper , public consultation
- Proposal
  - a Framework Programme for Horizon 2020 (Treaty on the Functioning of the European Union – 'TFEU'),
  - a single set of Rules for Participation and Dissemination (TFEU),
  - a single specific programme to implement Horizon 2020 (TFEU), as well as
  - a single proposal for the parts of Horizon 2020 corresponding to the Euratom Treaty
- Impact Assessment



# EU における展開に照らした、我が国への示唆

---

いくつかのポイントがあると考えられるが ...

- 研究開発・イノベーション政策に係る個別の枠組み以前に、全体に係る制度・戦略等が、資金配分等に係る政策の形成・執行に大きく関わっている。
- 施策の「対象」もさることながら、それを実行するためのさまざまな「しくみ」について、さまざまな工夫がなされている。
  - <審査や評価を含む>種々の規則・実践等の共通化・簡素化も含まれる。

# G8 研究<sup>アセスメント</sup>評価ワーキンググループ<sup>○</sup>会合報告 (1/3)

---

## G8 Working Group on Research Assessment

### 目的

- 主要 8 か国 (Canada, France, Germany, Italy, Japan, Russia, UK, and US) の各国の研究資金配分機関間の定期的なインフォーマルな情報交換を行う。  
主として、各国における研究資金配分の展開を踏まえた、研究アセスメントの動向に係る事項について取り扱う。

### 沿革

- 1979 年,  
The Heads of Research Councils of G8 Countries (G8-HORCs) 設置
- 1995 年, G8-HORCs のもとに本 Working Group 設置  
(他にも 2 つの WGs が設置されたが、すでに活動を終了している。)

## アセスメント G8 研究評価ワーキンググループ会合報告 (2/3)

---

### アプローチ

- 年1回、メンバー機関のホストによりワークショップを開催する。各国の研究政策や研究評価に関連した直近の展開に関する“各国最新情報”と、特定のトピックに関するプレゼンテーションと討論によって構成される。

### メンバー

- 研究評価関連機関（国により、研究資金配分機関のみならず、省庁評価関連部署や研究実施機関も含まれる）の評価担当者が参加する。

# G8 研究<sup>アセスメント</sup>評価ワーキンググループ会合報告 (3/3)

---

## 近年のトピック等

- インパクト・アセスメント
- 研究アセスメントと政府における政策評価等や資源配分との関係
- 研究アセスメントに係る標準化／国際調和